



2021年
11.21
第1395号

発行所 松江市袖師町3-6 TEL 0852-24-2444
日本共産党島根県委員会 FAX 0852-24-6369

改憲ゆるさぬ共闘さらに 公約実現と強く大きな党づくりの先頭に 大平 前衆議、住寄氏が党事務所で懇談

日本共産党の衆院中国比例候補として中国5県を駆け巡った大平喜信、住寄聡美の両氏は12日、松江市の党島根県委員会を訪れ、公約実現への決意を語りました。

大平氏は、全国の多くの小選挙区で野党共闘候補が勝利し、中国ブロック内でも野党統一候補が当選したことを紹介し、「『共闘の道こそ』ということを皆さんに示すことができた」と述べました。

大平氏は、選挙後の改憲推進や18歳以下への給付、マイナンバーカードへのポイント付与などの動きに触れ、今までの悪政と何ら変わらず、子どもでもない困窮者には届かず、政府が思う施策をやればポイントを付与するという不公平なものだと指摘。「多くの市民や



大平、住寄の両氏と意見交換する党議員ら（松江市）



医療・介護・福祉提供体制の強化を 島根県医労連が県へ要望

島根県医療労働組合連合会（森山篤士委員長）

住民運動と力を合わせ、今度こそ本気の野党共闘で政権交代を」と訴えました。

住寄氏は「暮らしを支える政治へのチェンジに党役員と懇談しました。

対する反響が大きく、公約実現に力を合わせて進んでいく」と語りました。

大平氏は、出雲、大田、江津、益田の4市も訪れ、党役員と懇談しました。

は16日、県に対し、コロナ禍の医療・介護現場の状況を訴え、県民の命と健康を守るために看護師・介護職員の大幅増員と夜勤改善、公立・公的病院の再編統合と病床削減方針を見直すよう要請しました。

（写真）

日本共産党の尾村利成、大國陽介の両県議、舟木健治、橋ふみ両松江市議が同席しました。

参加した看護師や介護福祉士らは「人員不足による多忙から休憩もままな



総選挙で訴えた公約実現へ決意を述べる大平氏（江津市）



松江 住民投票運動の成功へ 原発ゼロの会 学習のつどい開く

「原発ゼロをめざす島根の会」は14日、中国電力島根原発2号機の再稼働に向けた地元同意手続きが進む中で、住民投票成功のための学習のつどいを松江市内で開きました。

（写真）

岡崎由美子共同代表は「上定市長は『市民の意見をいただき、議員との議論を深め、市長として総合的に判断する』と述べているが、具体的には

「原発ゼロをめざす島根の会」は14日、中国電力島根原発2号機の再稼働に向けた地元同意手続きが進む中で、住民投票成功のための学習のつどいを松江市内で開きました。

（写真）

岡崎由美子共同代表は「上定市長は『市民の意見をいただき、議員との議論を深め、市長として総合的に判断する』と述べているが、具体的には

以上の窓口負担2倍化の中止を国に求めることなども要望しました。

県医療政策課の奥原徹課長は、県内47病院に実施した看護師勤務実態調査（2020年度）では248人不足という結果だったと述べ、「今後の第6波に向け、現場の状況を把握しながら労働環境や体制強化をしっかりとしていかなければならない」と答えました。

「原発が止まっても電気は足りていた。平和で安全でなければ生業は成り立たない。住民投票を大きく成功させよう」と呼びかけました。

「原発が止まっても電気は足りていた。平和で安全でなければ生業は成り立たない。住民投票を大きく成功させよう」と呼びかけました。

鼓動

受験シーズンの到来である。2回のワクチン接種を終え、「これで安心して入試に向かえる」と言う受験生は、その先に待つ「未来」をどのように思い描いているだろうか▼この一年半は政府による首を傾げたくなくなるような失策や、不正、疑惑のニュースが相次いだ。加えて、日々体感する異常気象。実に暗たんたる事態である。かつて「未来は彼ら（若者）のもの」と言えば、輝かしい時をイメージしたものであったが、今や真逆の意味ともなっている▼そんな中、目を引くのは、危機に瀕する「未来」を守るべく、自らの意思と自らの頭で考え得る限りの行動を始めた若者の姿だ。まず挙げられるのは、先の衆院選で、同世代の政治への関心喚起と投票を独自に呼びかけた若者たちの存在だ▼気候変動を考える会議 COP26には、「未来は自分たちのもの」であるが故に多くの若者が各国から集った。そこには、「先進国」の巨大資本進出により、生活環境や命までもが危険にさらされていると訴える先住民の若者や、直ちに気候危機打開へ踏み出さねばとデモに加わる若者がいた。世界各地で声をあげる「未来のための金曜日」が象徴するように、今、若者たちの行動が、熱い▼先日、逝去した瀬戸内寂聴さんは生前、「若者は『希望』だ」と繰り返して口にしていた。さらに「大人は、彼らから学ぶことを忘れてはならない」とも▼政治に若者が不在であってはならない。より多くの若者が、政治は自分の「未来」と、いや「人生」そのものと共にあることに気づき、希望を抱いて連帯できるよう、「大人」の一人として力を尽くしたい。

（江）